

感染症 ひとくち情報

デング熱にかからないように気を付けることは?



2015年5月7日

東京都健康安全研究センター

1. デング熱とは

- デングウイルスによる感染症です。
- デングウイルスを持った蚊（日本国内では、ヒトスジシマカ）に刺されることによって感染しますが、ヒトからヒトには直接感染することはありません。
- 症状は、突然の高熱、関節痛・筋肉痛・目の奥の痛み、発しん（細かい出血斑、白く抜ける紅斑など）などで、ワクチンや治療薬はありませんが、通常1週間程度で回復します。



写真提供 国立感染症研究所

2. 予防

- 緑の多い木陰やヤブなど、蚊の発生しやすい場所に立ち入る際には、次の事に気を付けて下さい。
 - ①長袖シャツ、長ズボンなどを着用し、肌を露出しないようにしましょう。
 - ②素足やサンダル履きはできるだけ避けましょう。
 - ③必要に応じて虫よけ剤などを使用しましょう。
- 建物の中に蚊が入り込まないように、ドアや窓の開け閉めを減らし、網戸や殺虫剤を使用しましょう。
- 蚊を増やさないよう、屋外に雨水がたまる物を置かないようにしましょう（空き缶や植木の受け皿など）。



写真提供 池袋保健所

東京都感染症情報センターの「デング熱」のページもご参照ください。

デング熱 東京都

検索

